

〈教育目標〉 あたたかい心で人とかわかり、何事にも全力で取り組む生徒の育成

学習状況確認の分散登校を行いました

予定していたとおり、21日（木）と22日（金）に学習状況確認のための登校を行いました。4月10日以来約40日ぶりの登校です。「退屈だった？」と尋ねると、皆口々に「はい。」と笑顔で答えていました。

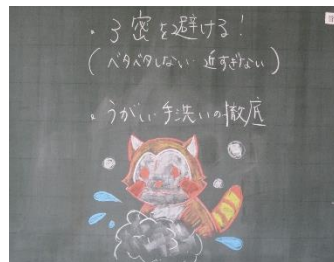
生徒は、木曜午前・木曜午後、金曜午前・金曜午後のいずれかに割り当てられた時間に登校し、それぞれ学級ごとに課題の提出や補充学習、間隔を十分にとっての担任との面談等を約2時間行いました。

久しぶりの登校でしたが、出迎えの職員や教室で待つ担任に、しっかりとした挨拶・受け答えができていました。学級では、三密を避けることなど感染防止のための注意を聞いた後、与えられた課題に落ち着いて取り組んでいました。この2日間は2時間の活動で下校としました。

* * * * *

今週からは分散登校となります。各学級を二つに分け、午前と午後の登校にして密を避けながら、3時間ずつの授業を行い、学校生活のリズムを戻していきます。これを6月第1週まで続け、特に問題がないと判断できれば、6月2週目となる8日（月）から通常登校とします。

生徒には、早く元の日常生活に戻れるように感染が出ない取り組みを続けていこうと呼びかけています。ご家庭におかれましても、引き続きご協力をお願いいたします。



学習状況確認日前日

全職員で準備を行いました！



学習確認日前日の消毒作業の様子。確認日当日も、午後グループの登校前に再び消毒を行います。



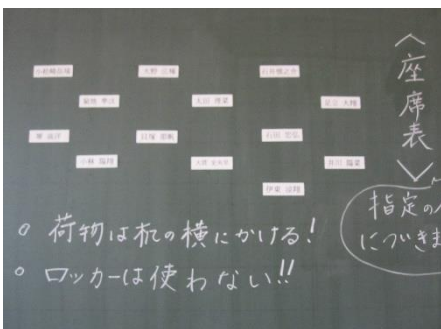
机やイスはもちろん、当日は使わない予定のロッカー等まで教室の備品は丁寧に消毒しました。



使用する教室はすべて学年総出で準備に当たりました。机もできる限り間隔を空けて配置しました。



密を避けるため来た順に出せる課題提出場所。教室の黒板には、担任が注意事項等を黒板に書いて登校に備えました。



*裏面もご覧ください。

学習状況確認日（5月21日・木、22日・金）の北中の様子

1年生



入学式の週以来の登校の1年生。机も離れた配置のため、まだ少し緊張感が残る雰囲気でした。



密にならないようちょっとした行動にも配慮を求め、マスク着用のうえ小声で話しました。



補充学習の合間に担任と簡単な面談をする時間を取りました。この時も時間を空けて行いました。

2年生



2年生も久しぶりの登校で学級の人数も半分だったためか、適度な緊張感を感じました。



ちょっと肌寒かったのですが、2年生は夏服姿も目立ちました。担任の話をよく聞いていました。



担任外の職員で課題をチェックするなど、学年で話し合い、効率的に動くようにしました。

3年生



3年生は、課題の提出など指示されたとおりにスムーズに動けていました。余裕の行動でした。



課題に取り組む姿に特に真剣さを感じた3年生。皆集中して取り組んでいました。



担任が面談をしている間は、学年担当職員が教室で生徒の様子を見ながら、課題の確認等を行いました。

今週からの分散登校（学級を2つに分けての午前・午後の登校）は、国の緊急事態宣言解除を受け、大井川知事が新たな方針を打ち出したことから、小美玉市でも予定を変更し、開始したものです。

登校については、メールやホームページでお知らせした文書のとおりで、今週と来週は同じ日程です。違いは、5月は臨時休業期間中の分散登校（練習）、6月は学校再開後の分散登校（本番）となるため、6月は出席簿に出欠等を記載する点です。しかし、新型コロナウイルス感染が心配で登校を控えるというご家庭には、これまでどおり欠席扱いとしない出席停止という形をとります。分散登校では、基本的に授業を進めます。

分散登校を2週間続け、特に問題がなければ6月2週目の8日（月）から通常登校となります。給食も始まります。部活動も徐々に再開する予定で検討しています。